

經 營 学 部

履 修 要 項

昭 和 60 年 度

駒 澤 大 學

学 年 暦

前 期

- 4月8日(月) } 入学式(学部・短大)
 { 积尊降誕会
- 9日(火) }
 { 新生オリエンテーション
- 12日(金) }
 { 在校生成績発表(学部・短大)
- 11日(木) }
 { 12日(金) }
 { 11日(木) } 成績質疑応答
- 16日(火) }
 { 13日(土) } 授業開始
- 15日(月) } 祝禱音楽法要の日
- 18日(木) }
 { 履修届受付(学部・短大1年次生)
- 19日(金) }
 { 22日(月) } 履修届受付(学部2.3.4年次生・短大2.3年次生)
 { (学部により受付日が異なる)
- 27日(土) }
 { 29日(月) } 天皇誕生日
- 5月1日(水) } 祝禱日
- 3日(金) } 憲法記念日
- 4日(土) } 研修日(全学休業)
- 5日(日) } こどもの日
- 14日(火) }
 { 春季健康診断(2.3.4年次生対象)
- 23日(木) }
 { 15日(水) } 祝禱音楽法要の日
- 6月1日(土) } 祝禱日
- 10日(月) } 卒業論文論題受付締切(正午)
- 15日(土) } 祝禱音楽法要の日
- 7月1日(月) } 祝禱日
- 10日(水) }
 { 中間試験(授業平常通り)
- 16日(火) }
 { 15日(月) } 盂蘭盆会
- 17日(水) }
 { 前期定期試験(前期終了科目)
 { (授業休講)
- 18日(木) }
 { 19日(金) } 夏季休暇第1日

後 期

- 9月9日(月) } 授業再開
- 12日(木) } 前期定期試験欠試届(追試申込)受付
 締切
- 12日(木) }
 { 外国語指定届受付(仏教・文(除英米文)・法学部・短大
 国文・英文の1年次生及び経済学部の2年次生)
- 19日(木) }
 { 15日(日) } 敬老の日
- 17日(火) } 祝禱音楽法要の日
- 17日(火) }
 { 前期定期試験成績発表及び再試験申込
 { 受付
- 18日(水) }
 { 23日(月) } 秋分の日
- 25日(水) }
 { 前期追・再試験(授業平常通り)
- 27日(金) }

- 29日(日) } 両祖(道元・瑩山禪師)忌
- 10月1日(火) } 祝禱日
- 1日(火) }
 { 秋季健康診断(1年次生対象)
- 4日(金) }
 { 3日(木) } 専攻コース指定届受付(歴史・社会学
 科1年次生)
- 4日(金) }
 { 5日(土) } 達磨忌
- 10日(木) } 体育の日
- 11日(金) }
 { 前期追・再試験成績発表
- 12日(土) }
 { 15日(火) } 第103回開校記念日(全学休業)
- 16日(水) } 祝禱音楽法要の日
- 11月1日(金) } 祝禱日
- 3日(日) } 文化の日
- 13日(水) }
 { 転部科試験願書受付
- 15日(金) }
 { 15日(金) } 祝禱音楽法要の日
- 21日(木) } 太祖(瑩山禪師)降誕会
- 23日(土) } 勤労感謝の日
- 29日(金) } 転部科試験
- 12月1日(日) } 祝禱日
- 4日(水) }
 { 編入学試験願書受付
- 12日(木) }
 { 8日(日) } 成道会
- 10日(火) } 卒業論文受付締切(正午)
- 18日(水) } 冬季休暇第1日
- 19日(木) } 編入学試験
- 昭和61年
- 1月8日(水) } 授業再開
- 15日(水) } 成人の日
- 16日(木) }
 { 定期試験(専門・基礎・教職科目)
- 27日(月) }
 { 26日(日) } 高祖(道元禪師)降誕会
- 1月28日(火) }
 { 定期試験(一般・外国語・保健体育科目)
- 2月5日(水) }
 { 1日(土) } 祝禱日
- 7日(金) }
 { 定期試験欠試届(追試申込)受付締切
 { 卒業論文口頭試問
- 11日(火) } 建国記念の日
- 15日(土) } 涅槃会
- 19日(水) }
 { 成績発表及び追・再試験申込受付
 { (学部4年次生・短大生)
- 20日(木) }
 { 26日(水) } 追・再試験(学部4年次生・短大生)
 { 追試験(学部1.2.3年次生)
- 3月4日(火) }
 { 1日(土) } 祝禱日
- 19日(水) } 卒業生名簿発表
- 21日(金) } 春分の日
- 25日(火) } 卒業式(学部・短大)

目 次

I	単位制と学年制	(2)
1.	単位制と学年制	(2)
2.	授業科目の単位計算	(2)
3.	授業科目の区分	(2)
II	卒業に必要な単位数と学士号	(3)
1.	卒業に必要な単位数	(3)
2.	学 士 号	(4)
III	授業科目の履修方法	(5)
1.	一般教育科目の履修方法	(5)
2.	外国語科目の履修方法	(6)
3.	保健体育科目の履修方法	(8)
4.	基礎教育科目の履修方法	(12)
5.	専門教育科目の履修方法	(12)
6.	随意科目の履修方法	(14)
7.	再履修科目の履修方法	(14)
	※コード番号について	(15)
IV	履修科目の登録（履修届）とその作成順序	(17)
1.	履修科目の登録	(17)
2.	履修届記入上の注意	(18)
3.	履修届の作成順序	(19)
V	試験および成績評価	(20)
1.	定期試験	(20)
2.	中間試験	(20)
3.	追・再試験	(20)
4.	受験心得	(21)
5.	成績評価・単位認定	(21)
VI	進級について	(22)
VII	クラス制およびクラス主任	(23)
VIII	教職課程・資格講座	(23)
IX	事務取扱いについて	(24)
X	届書・願書について	(25)
XI	各種証明書取扱い窓口	(26)
	試験実施規程（拔萃）・進級規程・進級基準	(27)
	講 義 内 容	(31)

I 単位制と学年制

1. 単位制と学年制

授業科目の履修は「大学設置基準」に基づく単位制によって行う。単位制とは、各入学年度によって定められた一定の基準にしたがって授業科目を履修し、試験に合格することによってその授業科目に与えられている単位を修得していく制度である。卒業所要単位を修得するまでの在学期間は4カ年以上（7カ年をこえてはならない）である。

また、単位の修得を体系的かつ合理的に進めるために、各年次において必修すべき科目と選択すべき科目が配当されている。

2. 授業科目の単位計算

授業科目の単位数は次のような基準によって定められている。

1単位とは1科目につき45時間を通じて行う学修活動のことである。この45時間の学修活動は教室内における授業時間と教室外で学生各自が自主的に行う自習時間からなっていて、授業時間と自習時間の割合は、授業科目によって異なっている。

3. 授業科目の区分

授業科目は次のように区分される。

1. 一般教育科目（人文分野・社会分野・自然分野）
2. 外国語科目（第1外国語・第2外国語）
3. 保健体育科目（講義・実技）
4. 基礎教育科目（必修科目）
5. 専門教育科目（必修科目・選択科目）
6. 随意科目（卒業に必要な単位に含まれない科目）
 - (a) 必修科目……必ず履修しなければならない科目
 - (b) 選択必修科目……数科目の中から所定の科目数または単位数を選び、必ず履修しなければならない科目
 - (c) 選択科目……自由に選び履修できる科目

Ⅱ 卒業に必要な単位数と学士号

1. 卒業に必要な単位数

A. 60年度入学生適用

授業科目の区分		科目数	修得単位	計	合計
一般教育科目	人文分野	4	16	36	142以上
	社会分野	3	12		
	自然分野	2	8		
外国語科目	第1外国語	4	8	16	
	第2外国語	4	8		
保健体育科目	講義	1	2	4	
	実技	2	2		
基礎教育科目		2	8	8	
専門教育科目	必修	3	12	78	
	選択	17	66		

B. 58~59年度入学生適用

授業科目の区分		科目数	修得単位	計	合計
一般教育科目	人文分野	4	16	36	142以上
	社会分野	3	12		
	自然分野	2	8		
外国語科目	第1外国語	4	8	16	
	第2外国語	4	8		
保健体育科目	講義	1	2	4	
	実技	1	2		
基礎教育科目		2	8	8	
専門教育科目	必修	3	12	78	
	選択	17	66		

